

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 愛和会

概要

経営理念である「介護に誠を尽し、救済を念と為す」のもと、ご利用者様の介護において「質の高いケアサービス」を提供しました。また、ご利用者様の機能を落さない「自立支援」に注力し、「高齢者が、尊厳をもって暮らすこと」を確保することに努めて参りました。

介護方針「ユマニチュード「見る」「話す」「触れる」「立つ」」の定着を図りました。目標である職場環境の整備では眠りスキャン38台を導入しました。また、質の高い介護を目指して介護プロフェッショナル段位制度に取り組みアセッサー2名の合格者がありました。

専門知識の習得では、マナビタによる研修により成果を見ました。

新型コロナウイルス感染者が津山地区において増加したため、ショートステイの受入中止等の感染防止対策を行いました。

○ 事業運営

(1) 運営状況

① 提供サービスの質の確保と向上

ア 施設利用者の満足度の把握とサービス内容に関する情報提供の徹底

イ 職員教育、施設内外研修による人材育成と資質の向上

② 愛和会 役員会（理事会・評議員会）決議事項

ア 専決処分の報告

イ 事業報告、決算報告

ウ 監事による平成31年度監事監査の報告について

エ 育児・介護休業等に関する規則の一部改定について

オ 指定居宅介護支援事業運営規程の一部改定について

カ 職員就業規則の一部改正について

キ 定時評議員会の招集について

ク 社会福祉充実計画について

ケ 令和2年度補正予算、令和3年度事業計画、予算案について

コ 指定通所介護事業及び総合事業第1号通所事業運営規程の改定について

サ 喀痰吸引等安全委員会設置規程の新設について

シ 特養の改修工事について

従来棟 談話室改修工事

ユニット棟 屋上防水一般歩行改修工事及び付帯工事
以上の議案について承認を頂きました。

③ 本部取組

- ア 定例理事会および評議員会の開催。
- イ 就業規則第3章服務規律第14条遵守事項の改定を行い、再度職員全員に徹底を図り、コンプライアンスの重要性を伝えた。また、職員に対して、厳格にコンプライアンスを実施しました。
- ウ 行政や医療・福祉等関係機関との連携を図り、法人及び施設の円滑な運営に努めた。
- エ その他

令和2年5月21日 2020年度 健活企業カルテ 「A」評価
令和2年10月8日 生活機能向上連携業務契約書の成立
令和2年10月13日 ユニット棟の利用者全員に眠りスキャン導入

④ 助成金及び補助金

令和2年5月7日 両立支援等助成金支給決定（育児休業等支援コース（職場復帰時））
令和2年9月18日 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金介護慰労金決定
令和2年10月9日 新しい生活様式実践事業者補助金交付決定
令和2年10月15日 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金交付決定（のぞみ）
令和2年10月28日 人材確保等支援助成金支給決定
令和2年12月1日 「新しい生活様式実践事業者」補助金決定
令和2年12月17日 令和2年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金交付決定

(2) 職員の処遇

① 職員の状況

退職者15名（内派遣2名）があり、中途採用14名（内派遣5名）を行った。

② 健康管理

年1回（夜間勤務従事者は年2回）の定期健康診断を実施するとともに、生活習慣病予防に努めた。

③ 労務管理

- ア 定期健診に、骨密度検査並びにレントゲン等腰痛検診を行って、予防対策を積極的に推進した。
- イ 育児・介護休業に関する規則の一部改定で育児休業終了予定日の繰り上げを可能としました。

- ウ 職員就業規則の1時間単位の有給休暇を時間単位年休として付与明確にしました。また、特別休暇に「労働者が裁判員若しくは補充裁判員となった場合又は裁判員候補者となった場合」を追加しました。
- エ 職員給与規程の一部改定「役職手当の上限変更」を追加しました。

④ 研修・講習

介護職員処遇改善加算1ではあるが職員教育の一環として「自己管理シート」・「研修計画表」を作成し、動画研修システムの「マナビタ」を活用、キャリアパスを基本に職員のスキルアップに経費を掛けました。